

子を調べることによって、新しい除草剤の性質も予測することができるのである。

Theoretical and experimental relationships between soil adsorption, octanol-water partition coefficients, water solubilities, bioc-

centration factors, and the par-  
achor.

G. G. Briggs

J. Agric. Food Chem. 29 1050

1981.

[鈴木照磨]

これからの水田初期除草剤!!

# モ-ダ-ウン粒剤



## 特 長

- 殺草力が極めて高く残効性が長い(20~30日間)。
- ノビエ、その他1年生雑草の他、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカにも卓効を示す。
- 温度や土壌の種類による効果の変動が少なく常に安定した効果を示す。
- 殺虫剤・殺菌剤との近接散布による薬害の心配がない。
- 人畜毒性が低いので安心して使用できる。



農協・経済連・全農

あなたの農協でお求め下さい。



## モ-ダ-ウン普及会

北興化学・八洲化学・全農

事務局：ローヌ・プーランジャパン

〒107 東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル別館

## 編 集 後 記

五月だというのに真夏日が続き、熊谷気象台では32度を記録。昨年と比べると、どうやら今年は暑い初夏となりそうだ。ハーレー彗星が一直線に並ぶ年は、異常な年になるという。その前ぶれかどうか定かでないが、浅間山が噴火、各地の火山活動も活発になりつつあるという。冷夏に悩まされた一昨年に比べれば、ましかも知れぬが、地球の異常におびえさせられるのは有難くない。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03)832-4188(代)

昭和57年5月発行

植調第16巻第2号

¥300(送料170)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人

発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会

発行所 植調編集印刷事務所

電話 東京(03)833-1821番(代)